



石川県立七尾高等学校

NSH 推進室

News

令和6年度 11・12・1月号

みなさん、こんにちは。NSH 通信を通して、文系フロンティアコースの生徒の様子や日々の学習内容をお伝えします。

## 石川県 SSH・NSH 合同成果発表会

1月 22 日(水)に文系フロンティアコース 21H と理数科 26H が県内の SSH・NSH 合同発表会に参加しました。21H は能登を活性化させるためのビジネスプランについて、ポスターセッション形式で発表を行い、代表グループはコンベンションホールで口頭発表を行いました。また、他校の発表も参観し、人文科学、自然科学など多様な分野の発表に対して、さまざまな視点から意見や質問が出されていました。

本年度は、NSH 校各校代表によるテーブルディスカッションも行われ、「能登の復興」「生成 AI の活用」の 2 つのテーマについてディスカッションとプレゼンテーションが行われ、本校から鳥木さんと中谷さんが参加しました。

「質問の仕方や内容が鋭く、自分も質問する際は不明点の確認だけでなく、相手の発表をより良くする質問をしていきたいと思った。」「口頭発表やポスター発表を通じて、たくさん的人が七尾高校のテーマに興味を持ち、聞きに来てもらったのがうれしかった。」などの感想がありました。



## NSH キャンプ

1月 25 日(土)、26 日(日)に石川県内の NSH 校の生徒が集まり、SDGs をテーマにした 2 日間の英語での探究活動が行われました。七尾高校からは 11H の生徒 8 名が参加しました。

初日は、SDGsについてのディスカッションや留学生によるプレゼンテーションを通じて、各国の現状や、多様な視点に触れる時間が設けられ、その後、グループに分かれて、課題の原因の分析やブレインストーミングを行い、アクションプランを立案しました。

2 日目は、留学生からフィードバックを受けながら発表内容を磨き、最後にプレゼンテーションを行いました。

活動を終えた生徒たちからは、「今後の探究活動や英語学習に活かしたい」「話が聞き取れても、自分の意見が上手く伝えられずに会話が続けられなかつた。普段から英語を話す機会を増やし、文法や、単語を定着させていくことが課題だと思った」などの感想がありました。



石川県立七尾高等学校 NSH(いしかわニュースーパーハイスクール)推進室

〒926-0817 石川県七尾市西藤橋町工 1-1

TEL : (0767) 52-3187 FAX : (0767) 52-6101

ホームページ URL :

[https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/nanafh/%E2%97%8FNSH%E4%BA%8B%E6%A5%AD/page\\_20201020001122](https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/nanafh/%E2%97%8FNSH%E4%BA%8B%E6%A5%AD/page_20201020001122)

HP

